

● 特別講演

特別講演 1

7月21日(土) 10:00-10:40 第1会場

座長：高田 清式 (愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター)

マラリア古今東西

鳥居 本美 (愛媛大学 プロテオサイエンスセンター)

特別講演 2

7月21日(土) 10:50-11:30 第1会場

座長：尾内 一信 (川崎医科大学 小児科学)

薬剤耐性 (AMR) 対策と渡航医学

大曲 貴夫 (国立国際医療研究センター病院 国際感染症センター)

● 共催シンポジウム

共催シンポジウム 日本渡航医学会の将来構想～関係分野との新たな連携

7月22日(日) 8:50-10:20 第1会場

座長：尾内 一信 (日本渡航医学会)

濱田 篤郎 (日本渡航医学会)

1. 渡航医学における乳酸菌の果たす役割

田内 久道 (愛媛大学医学部附属病院 感染制御部)

2. 薬局・薬剤師の渡航医学に対する理解と活用について～健康サポート薬局を目指す中で～

有澤 賢二 (公益社団法人 日本薬剤師会)

3. 海外旅行保険加入者の海外でおきる健康問題への対応について、日本渡航医学会との連携を展望して

砂原 和仁 (東京海上日動メディカルサービス株式会社)

4. 渡航先に於ける旅行者の健康管理の認識不足を補うソリューション営業の重要性と日本渡航医学会との連携効果について

二瓶 満雄 (新常磐交通株式会社 観光事業部 / JKK コミュニケーションズ (東京オフィス))

共催：キリンホールディングス株式会社

● シンポジウム

シンポジウム 1【インバウンド委員会主導企画】

外国人にやさしい病院・診療所の未来像 ～東京オリンピック・パラリンピック後の医療のあり方を見据えて

7月21日(土) 14:20-15:50 第1会場

座長：中村 安秀 (甲南女子大学看護リハビリテーション学部)
中萩エルザ (在名古屋ブラジル総領事館)

1. 医療通訳者認証制度の現状と課題～実用化に向けて～
中田 研 (大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 国際医療センター)
2. 多民族・多文化をもつ患者に対する医療ケア (シンガポール ラッフルズ病院の取り組みを参考に)
大西 洋一 (ラッフルズメディカル大阪クリニック)
3. マスギャザリング (Mass Gathering) での感染症～過去の事例と今後の対策～
福島 慎二 (東京医科大学病院 渡航者医療センター)
4. 看護教育における国際化の取り組み：多文化理解を深める看護教育教材の開発
丸 光恵 (甲南女子大学 国際看護開発学)

シンポジウム 2【トラベラーズワクチン委員会企画】

海外渡航者に推奨されるワクチンとは

7月21日(土) 16:00-17:30 第1会場

座長：中野 貴司 (川崎医科大学 小児科学)
宮城 啓 (三菱重工業株式会社 人事労政部)

1. 「海外渡航者のためのワクチンガイドライン / ガイダンス 2018 改訂版」の目指すもの
中野 貴司 (川崎医科大学 小児科学)
2. トラベルクリニックにおける若年成人へのキャッチアップ接種
山元 佳 (国立国際医療研究センター 国際感染症センター)
3. 未承認ワクチン—腸チフス・コレラ・ダニ媒介脳炎—
八板謙一郎 (千鳥橋病院 感染症科 / 久留米大学 感染制御学講座)
4. 国産ワクチンと未承認ワクチン～A型肝炎・狂犬病・髄膜炎菌～
福島 慎二 (東京医科大学病院 渡航者医療センター)

シンポジウム 3【産業保健委員会企画】

社員を海外へ送り出すために必要な渡航医学

7月22日(日) 8:50-10:20 第4会場

座長：山澤 文裕 (丸紅 健康開発センター)
鈴木 英孝 (アマゾン ジャパン 合同会社)

1. **トラベルクリニックが海外勤務者の健康管理に貢献できること**
古賀 才博 (医療法人社団 TCJ トラベルクリニック新横浜)
2. **慢性疾患をもつ社員への対応**
前田 聡彦 (富士通株式会社 健康推進本部 健康事業推進統括部)
3. **高地・暑熱・寒冷などの特殊環境での勤務**
宮城 啓 (三菱重工業株式会社 人事労政部 長崎人事労政グループ 健康衛生チーム)
4. **現地医療情報の収集について**
小山 一郎 (旭化成株式会社 環境安全・品質保証部)
5. **医療緊急時対応における帰国 (repatriation) の実際**
牧 信子 (日本航空株式会社 健康管理部)

シンポジウム 4【トラベルクリニック部会企画】

トラベルクリニックの現状と将来

7月22日(日) 10:40-12:10 第1会場

座長：渡邊 浩 (久留米大学 感染制御学講座)
大越 裕文 (渡航医学センター 西新橋クリニック)

1. **トラベルクリニックサポート事業のこれまでの成果**
渡邊 浩 (久留米大学 感染制御学講座)
2. **鹿児島におけるトラベルクリニックの現状と問題点**
久保園高明 (済生会鹿児島病院)
3. **愛媛大学医学部附属病院における海外渡航外来 (トラベルクリニック) の現況報告**
村上 雄一 (愛媛大学医学部附属病院 血液・免疫・感染症内科/喜多医師会病院 内科・感染症内科)
4. **地方におけるトラベルクリニックの現状と今後の取り組みー兵庫県姫路市の場合ー**
岡藤 隆夫 (岡藤小児科医院)
5. **トラベルクリニック認定制度の検討**
大越 裕文 (渡航医学センター 西新橋クリニック)

ミニシンポジウム 1【看護部会企画】

青年期に対する TRAVEL HEALTH 対策～グローバル時代の健康支援～

7月21日(土) 16:00-17:30 第2会場

座長：波川 京子 (川崎医療福祉大学 保健看護学科)
吉田 智子 (千葉大学 総合安全衛生管理機構)

1. **大学生の海外渡航を支援する看護職の役割**
作田 恭子 (立命館大学 保健センター・診療所)

2. 大学におけるトラベルクリニックの実際と看護職の今後について
村上 曜子 (東京大学 保健・健康推進本部 本郷保健センター)
3. 留学におけるメンタルヘルスの課題 (報告)
酒井 悦嗣 (株式会社日本リスクマネジメント)
4. カナダ BC 州における若年層の長期滞在邦人の医療状況について
渡瀬 容子 (日系シニアズヘルスケア住宅協会/日加ヘルスケア協会)

ミニシンポジウム 2 [薬剤師部会企画]

グローバル時代における輸入感染症の治療薬 (Vol. 2)

7月22日 (日) 10:40-12:10 第4会場

座長: **櫻井眞理子** (拓生会奈良西部病院 診療技術部)
古閑比斗志 (春日部さくら病院)

1. 熱帯病治療薬研究班元班長の立場から
木村 幹男 (結核予防会新山手病院 内科/介護老人保健施設保生の森)
2. オーフアンドラッグ中央保管機関の薬剤師の立場から
樋口 昇大 (国立国際医療研究センター病院 薬剤部)
3. 地方でのオーファンドラッグ使用状況と輸入感染症領域での薬剤師の関わりについて
渡邊 真一 (松山大学薬学部 医療薬学臨床部門 医療薬学研究室)

● Meet the Experts

Meet the Experts A

7月21日 (土) 11:40-12:10 第2会場

座長: **仲本 光一** (外務省診療所)

キューバ・中国の医療事情

高次 寛治 (在キューバ日本国大使館)

Meet the Experts B

7月21日 (土) 11:40-12:10 第3会場

座長: **岡部 信彦** (川崎市健康安全研究所)

トラベルクリニックで必要となる蚊媒介性ウイルス感染症

西山 利正 (関西医科大学 衛生・公衆衛生学講座)

Meet the Experts C

7月21日 (土) 14:20-14:50 第2会場

座長: **宮津 光伸** (名鉄病院)

渡航帰りの発熱診療

大路 剛 (神戸大学大学院 医学研究科 微生物感染症学講座 感染治療学分野/神戸大学 都市安全研究センター)

Meet the Experts D

7月21日(土) 15:00-15:30 第2会場

座長：狩野 繁之 (国立国際医療研究センター研究所)

旅行者下痢症

忽那 賢志 (国立国際医療研究センター 国際感染症センター 国際感染症対策室)

● 平成29年度マルコ・ポーロ医学賞受賞者講演

平成29年度マルコ・ポーロ医学賞受賞者講演

7月22日(日) 13:30-14:20 第1会場

座長：尾内 一信 (日本渡航医学会)

1. 輸出国から排除国へ：感染症発生動向調査からみた麻疹ウイルス遺伝子の変遷
加藤 博史 (国立感染症研究所 実地疫学専門家養成コース (FETP))
2. 高校生および大学生の海外渡航における健康リスクと準備の認識
立石麻梨子 (久留米大学医学部 看護学科)

● ランチョンセミナー

ランチョンセミナー 1

7月21日(土) 12:30-13:20 第1会場

座長：安川 正貴 (愛媛大学 プロテオサイエンスセンター)

带状疱疹と顔面神経麻痺

羽藤 直人 (愛媛大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学)

共催：武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー 2

7月21日(土) 12:30-13:20 第2会場

座長：渡邊 浩 (久留米大学 感染制御学講座)

渡航時の麻疹風疹対策～ワクチンの有効な活用を！

中野 貴司 (川崎医科大学 小児科学)

共催：ジャパンワクチン株式会社
第一三共株式会社

ランチョンセミナー 3

7月21日(土) 12:30-13:20 第3会場

座長：高田 清式 (愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター)

HIV感染症の現状～渡航医学にかかわる現場での対応を中心に～

加藤 哲朗 (日比谷クリニック/東京慈恵会医科大学附属病院 感染制御部)

共催：鳥居薬品株式会社

ランチョンセミナー 4

7月22日(日) 12:30-13:20 第1会場

座長：尾内 一信 (川崎医科大学 小児科学)

国際的マスクギャザリングにおける感染症対策

砂川 富正 (国立感染症研究所 感染症疫学センター 第二室)

共催：サノフィ株式会社

ランチョンセミナー 5

7月22日(日) 12:30-13:20 第2会場

座長：西山 利正 (関西医科大学 衛生・公衆衛生学講座)

渡航ワクチンとしての B 型肝炎ワクチン - Non responder 対策を含めて

須磨崎 亮 (茨城県立こども病院)

共催：MSD 株式会社

ランチョンセミナー 6

7月22日(日) 12:30-13:20 第3会場

座長：渡邊 浩 (久留米大学 感染制御学講座)

トラベルクリニックの予防接種診療に関わる近年のトピックと**複雑な相談症例への対応方針**

氏家 無限 (国立国際医療研究センター 国際感染症センター)

共催：アステラス製薬株式会社
KM バイオロジクス株式会社

● 一般口演

一般口演 1 ワクチン 1

7月21日(土) 14:20-15:00 第3会場

座長：菊池 均 (名鉄病院 予防接種センター)

- O1-1 弱毒株1型ポリオウイルスに対する抗体価の上昇が認められた小児の一例
田中 敏博 (JA 静岡厚生連 静岡厚生病院 小児科/渡航ワクチン外来)
- O1-2 渡航外来における狂犬病ウイルスに対する迅速中和抗体価判定法 (RAPINA) の有用性
笠松 悠 (大阪市立総合医療センター 感染症内科)
- O1-3 ジャカルタでのインフルエンザワクチン接種の現況とインドネシア人医療者のインフルエンザに関する意識
後藤 康幸 (名古屋共立病院)
- O1-4 HBs 抗体測定基準物質変更の影響と、HB ワクチン効果推定閾値の換算について
菊池 均 (名鉄病院 予防接種センター)

一般口演 2 トラベルクリニック

7月21日(土) 15:10-16:10 第3会場

座長：近 利雄 (THE KING CLINIC)

- O2-1 インターネット検索とアンケート調査によるエクスパット (海外駐在者) の健康リスク調査の試み
内山 順造 (南毛利内科 抗加齢/人間ドックセンター)
- O2-2* 渡航外来における小児の受診状況
後藤 憲志 (久留米大学 感染制御学講座)
- O2-3* 国内の医療機関における帰国後診療の体制に関する調査結果報告
守山 祐樹 (国立国際医療研究センター 総合感染症科)
- O2-4 徳島大学病院の渡航外来の現状と問題点
東 桃代 (徳島大学病院 感染制御部)
- O2-5* トラベルクリニック空白地域の大学病院における渡航医学への需要
嵯峨 知生 (秋田大学大学院 医学系研究科 総合診療・検査診断学/秋田大学医学部附属病院 中央検査部)
- O2-6 復活した DPT を中心に、Tdap / DPT-IPV / Tetanus toxoid の使い方を考える
宮津 光伸 (名鉄病院 予防接種センター)

一般口演 3 感染症 1

7月21日(土) 16:20-17:10 第3会場

座長：水野 泰孝 (東京医科大学病院 渡航者医療センター)

- O3-1* 西表島で感染したレプトスピラ症の1例
本田なつ絵 (獨協医科大学 埼玉医療センター 臨床検査部/獨協医科大学 埼玉医療センター 感染制御部)
- O3-2 初診時に NS1 抗原陰性だったデングの一例
中谷 逸作 (奈良西部病院 トラベルクリニック)

O3-3 **トラベルクリニック受診者の蚊媒介性感染症に関する知識調査**

大野ゆみ子（東京医科大学病院 渡航者医療センター）

O3-4 **日本医科大学成田国際空港クリニック 2015・16年デング熱症例の検討**

赤沼 雅彦（日本医科大学 成田国際空港クリニック）

O3-5 **2017年ウガンダでのマールブルグ病アウトブレイク**

宮村 和夫（外務省（在ウガンダ大使館））

一般口演 4 インバウンド 1

7月21日（土） 17:20-18:00 第3会場

座長：井田 健（（前）公立甲賀病院）

O4-1 **日本のメディカルツーリズムの現状分析と課題**

古川 彰洋（株式会社JTB 総務部 法務室）

O4-2* **訪日外国人入院患者の未収金防止対策 事例報告**

杜 曼君（東京医科歯科大学医学部附属病院 国際医療部）

O4-3 **外国人患者（ブラジル人，ペルー人）と日本人患者の帝王切開事例の比較と医療通訳の重要性**

渡邊 友輔（公立甲賀病院 医事課）

O4-4 **小児科対象のブラジル人・ペルー人の予防注射と医療通訳の役割**

井田 健（（前）公立甲賀病院）

一般口演 5 感染症 2

7月22日（日） 8:50-9:40 第2会場

座長：三島 伸介（関西医科大学 衛生・公衆衛生学講座／
関西医科大学総合医療センター 海外渡航者医療センター）

O5-1 **1年間フォローにより膀胱粘膜所見の寛解を得たビルハルツ住血虫症の一例**

香西 博之（徳島大学病院 感染制御部／徳島大学大学院 医歯薬学研究部 呼吸器・膠原病内科学分野）

O5-2 **インド渡航後にパラチフスAによる敗血症，脾膿瘍をきたした1例**

末盛浩一郎（愛媛大学 血液・免疫・感染症内科）

O5-3 **東南アジアから帰国後の発熱患者2例についての比較検討**

三島 伸介（関西医科大学 衛生・公衆衛生学講座／関西医科大学総合医療センター 海外渡航者医療センター）

O5-4* **トラベルクリニックにおける性感染症の重要性**

小西 啓司（大阪市立総合医療センター 感染症内科）

O5-5* **海外渡航者から検出された *E. coli* における付着遺伝子の検出状況**

村上 忍（愛媛大学医学部附属病院 検査部）

一般口演 6 インバウンド 2

7月22日（日） 9:50-10:30 第2会場

座長：南谷かおり（りんくう総合医療センター）

O6-1 **増加する留学生の受け入れに対する大学保健管理の課題**

中川 克（立命館大学 保健センター）

- O6-2* 台湾の外国人医療実態調査～保険制度，健康管理を中心に～
明石 雅子（国立国際医療研究センター）
- O6-3* 訪日外国人患者の乳がん治療の受け入れ体制と課題 事例報告
明石 雅子（国立国際医療研究センター）
- O6-4 渡航受診希望者への訪日前の受け入れ可否相談導入後の評価
堀 成美（国立国際医療研究センター）

一般口演 7 産業保健／トラベルメディスン

7月22日（日） 10:40-~~11:30~~
11:40 第2会場

座長：五味 秀穂（航空医学研究センター）

- O7-1 テレビ会議システムを利用した疾病リスクマネジメント活動報告
辰巳 嘉英（パナソニック健康保険組合 健康管理センター 海外医療対策室）
- O7-2 「最後のフロンティア」進出のストレス要因と求められる支援
—ミャンマーにおける定点調査4年目の報告—
勝田 吉彰（関西福祉大学）
- O7-3 海外派遣労働者帯同配偶者のストレス反応とコミュニティ参加，相談者状況の推移
—2016年と2017年のインターネット調査から—
青柳 美樹（岩手保健医療大学 看護学部 看護学科）
- O7-4 海外の高地への渡航者に対するアセタゾラミド予防内服の効果
栗田 直（東京医科大学病院 渡航者医療センター）
- O7-5 在宅人工呼吸器装着中の重度身体障害児における海外旅行
天羽 清子（大阪市立総合医療センター 小児救急科）

一般口演 8 ワクチン2

7月22日（日） 8:50-9:40 第3会場

座長：八坂謙一郎（千鳥橋病院 感染症科／久留米大学 感染制御学講座）

- O8-1 当院における渡航者への麻疹ワクチン接種の現状
多々良一彰（久留米大学 感染制御学講座）
- O8-2* 沖縄県石垣島の中核拠点病院における麻疹対策と，石垣市の取り組みについて
中島 知（沖縄県立八重山病院 内科）
- O8-3* 2017～2018年の北海道におけるダニ媒介性脳炎ワクチンの有効性と安全性の検討
児玉 文宏（市立札幌病院 感染症内科）
- O8-4* 大阪市立総合医療センターにおける小児の黄熱ワクチン接種の現状報告
堀田 貴大（大阪市立総合医療センター）
- O8-5* 当トラベルクリニックにおけるHPVワクチンの接種状況と現状
爾見まさ子（国立国際医療研究センター 看護部）

座長：春木 宏介（獨協医科大学埼玉医療センター附属越谷クリニック）

- O9-1* ヨルダン・ハシミテ王国の医療機関における医療ツーリズム体制の調査
二見 茜（国立国際医療研究センター 国際診療部／東京医科歯科大学医学部附属病院 国際医療部）
- O9-2 病院到着前の減圧障害管理のための International Divers Alert Network (IDAN) の試み
小島 泰史（一般財団法人 日本海洋レジャー安全・振興協会 (DAN JAPAN) ／
東京医科歯科大学医学部附属病院 高気圧治療部／東京海上日動メディカルサービス株式会社 第二医療部）
- O9-3 我が国における寿司による食中毒発生状況 食中毒統計と文献からの検討
吉長 正紘（近畿大学医学部附属病院 薬剤部）
- O9-4 残留孤児とともに帰国した二世の日本での暮らしに関する思い—健康面に着目して—
姜 波（川崎医療福祉大学）
- O9-5 KANO（嘉農）と渡航医学
田中 健一（北京天衛診療所）

*印はマルコ・ポーロ医学賞対象演題